



令和5年度予算案について 横浜市

令和5年1月27日

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

横浜市 令和5年度 予算案

中期計画の実現に向けた第一歩

子育てしたいまち、選ばれるまちに向けて

令和5年1月27日



明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

横浜市

社会の変化が早く、先を見通しにくい時代となっている今こそ、 市民の皆様と対話を重ねていくことが大切。



多様な主体と連携し 公民連携を発信
「よこはま共創博覧会2022」

さまざまな課題に向き合い活躍する市民団体との対話
「市長と語ろう！」 2022年5月～18エリアで実施

横浜の未来を担う学生との対話
「2040年 横浜未来対話（2022年6月）」

An aerial photograph of a city harbor, likely Tokyo, with a blue overlay. The image shows a dense urban area with many skyscrapers and buildings, a large body of water with several ships, and a bridge in the foreground. The text is centered over the image.

令和5年度予算案の特徴

令和5年度は、中期計画の実質的スタート。
次世代を育み、明日をひらく横浜に向けた
好循環を生み出す最初の一歩へ。

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER
2040 YOKOHAMA

令和5年度

基本戦略

子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ

令和6年度

令和7年度

中期計画2022～2025

2040年

長期指針

2040年頃に想定した課題が解決した姿

2030年

中期指針

共にめざす都市像の実現に向けた
10年程度の取組の方向性

2025年

具体施策

戦略に沿い4年間で重点的に推進する取組

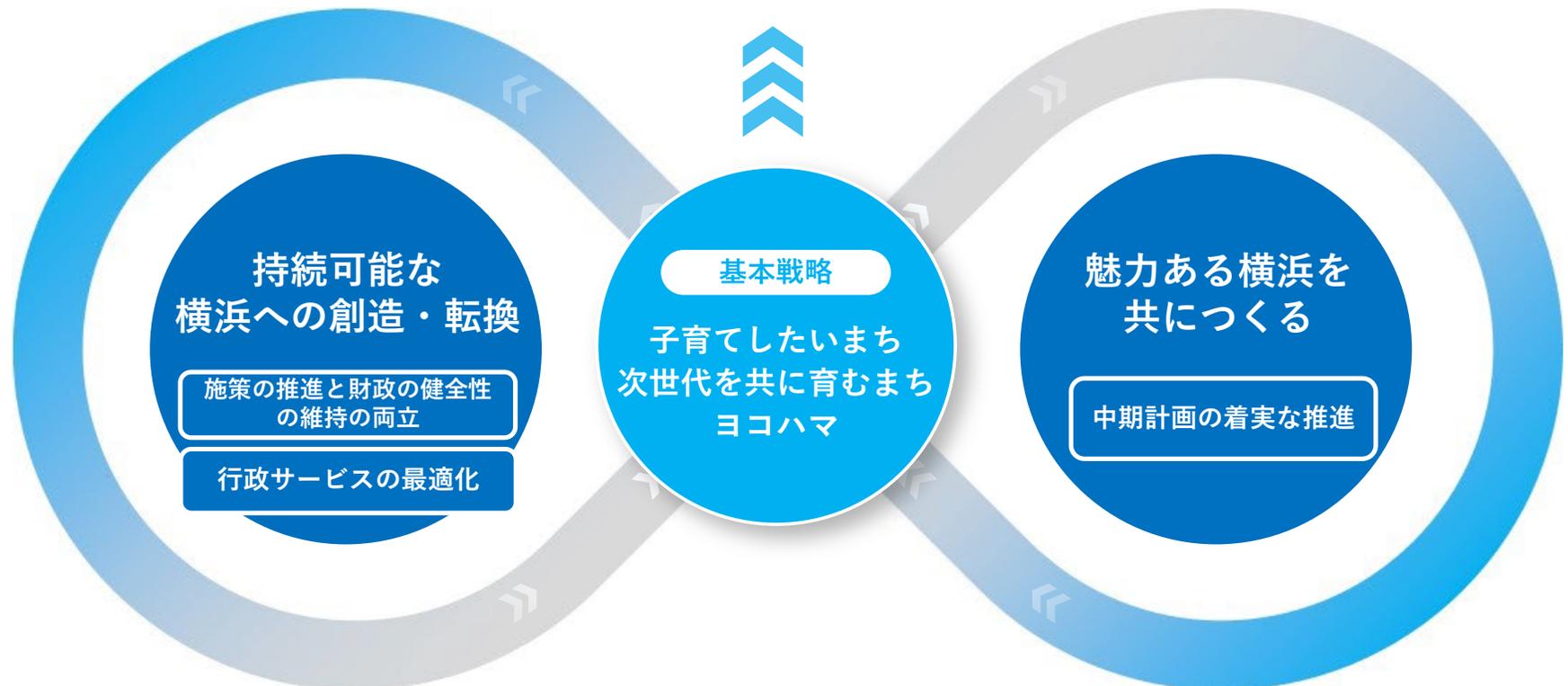


— 基本戦略 —

子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ

基本戦略を軸に、持続可能な横浜へのシフトと、
ダイナミズムをもった横浜の活性化の両輪で、未来への好循環をつくる。

共にめざす都市像
明日をひらく都市
OPEN X PIONEER 2040 YOKOHAMA



計画で公表した基本戦略を構成する5テーマに対して、2つの特徴で予算案を編成。

基本戦略・5つのテーマ



令和5年度予算案の特徴

「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

計画実現の第一歩として子育て支援施策の充実

次の横浜をつくる着実な準備

令和6年度以降を見据えた調査・検討・戦略等策定

計画で公表した基本戦略を構成する5テーマに対して、2つの特徴で予算案を編成。

基本戦略・5つのテーマ



令和5年度予算案の特徴

「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

計画実現の第一歩として子育て支援施策の充実

次の横浜をつくる着実な準備

令和6年度以降を見据えた調査・検討・戦略等策定

子育て世代の皆様に響く施策には **経済的支援の充実** が必要。

【課題】行政サポート充実への根強いニーズ

○ 教育・子育てについて

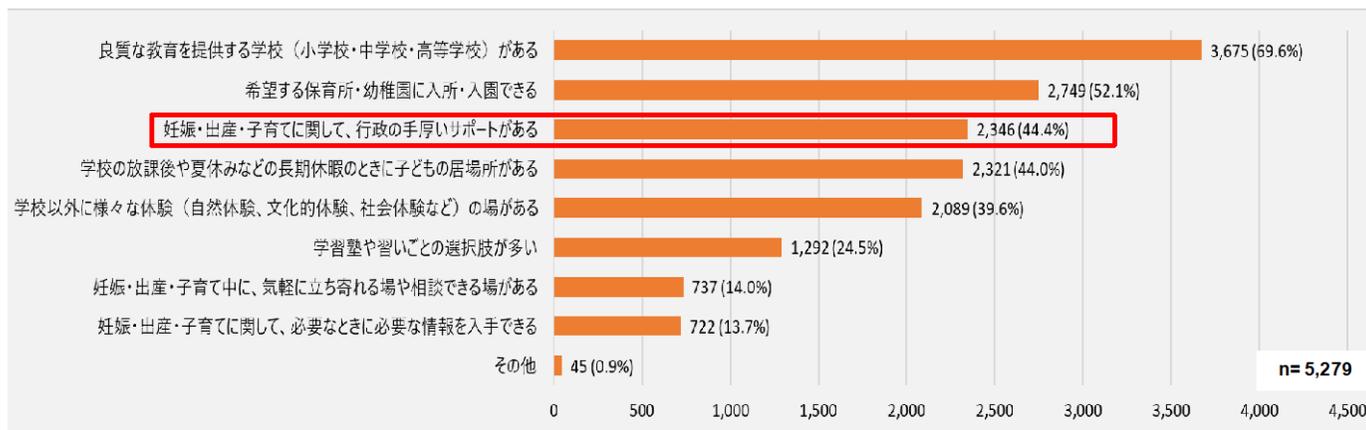
「妊娠・出産・子育てへの手厚い行政サポート」への切実なニーズがある

- ・ 教育、保育環境の提供に次いで「行政サポート」への期待
- ・ 特に、小児医療費への支援をはじめ、支援施策の充実を求める声が多い

妊娠・出産・子育て期の 経済的支援の充実

- ・ **小児医療費助成の拡充**
(中学3年生までの所得制限・一部負担金撤廃)
- ・ **出産費用調査**
(R6以降の新たな施策展開に向けて)

教育環境や子育て支援について、あなたはどのようなことを重要だとお考えですか（最大3つまで）



【出典】「子育て世帯アンケート調査」（政策局）令和4年10月実施

子育て世帯の8割の方が日常的な子どもの預かりについて困っている。

【課題】横浜で充実した子育て生活を送るための環境整備共働きがさらに増えるなか、社会的サポートの充実が求められている。

8割の方が預かってもらえず困っている

パパママのゆとりと 安心を生み出す施策の推進

0歳児や1歳児を持つご家庭が、「はじめてのおあずかり券」や「子サポdeあずかりおためし券」でゆとりと安心を実感

- ・保育所等一時預かり “はじめてのおあずかり券”
- ・子育てサポートシステム “子サポdeあずかりおためし券”
- ・病児・病後児保育の充実

1. 共働き(育休中含む)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
日常的に、子どもを親族や知人に預かってもらえる割合(※1)…①	19.3%	18.9%	20.0%	21.7%	22.9%	23.2%	24.2%	21.0%
R4年3月31日時点推計人数…②[①×⑤]	2,903人	2,863人	3,081人	3,627人	3,892人	4,143人	4,967人	24,652人
日常的に、子どもを親族や知人に預かってもらえない人数[⑤-②]	12,154人	12,304人	12,302人	13,085人	13,119人	13,689人	15,534人	93,011人
2. 片働き	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
日常的に、子どもを親族や知人に預かってもらえる割合(※1)…③	23.4%	24.8%	23.0%	22.2%	24.4%	26.8%	22.2%	24.0%
R4年3月31日時点推計人数…④[③×⑥]	2,236人	2,495人	2,515人	2,405人	2,722人	2,973人	2,119人	17,583人
日常的に、子どもを親族や知人に預かってもらえない人数[⑥-④]	7,335人	7,565人	8,420人	8,410人	8,410人	8,136人	7,414人	55,572人
【参考】住民基本台帳人口(R4年3月31日時点)	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
住民基本台帳人口(R4年3月31日時点)	24,628人	25,227人	26,318人	27,527人	28,143人	28,941人	30,034人	190,818人
<推計>共働き(育休含む)…⑤	15,057人	15,167人	15,383人	16,712人	17,011人	17,832人	20,501人	117,663人
<推計>片働き…⑥	9,571人	10,060人	10,935人	10,815人	11,132人	11,109人	9,533人	73,155人

※1【出典】「子ども・子育て支援事業計画策定に向けた利用ニーズ把握のための調査」(こども青少年局)平成30年度実施

良質な教育を提供する学校の存在や、学校以外の様々な体験の場への期待が高い状況。

【課題】子育て世代に魅力的な教育環境の整備

○ 教育・子育てについて

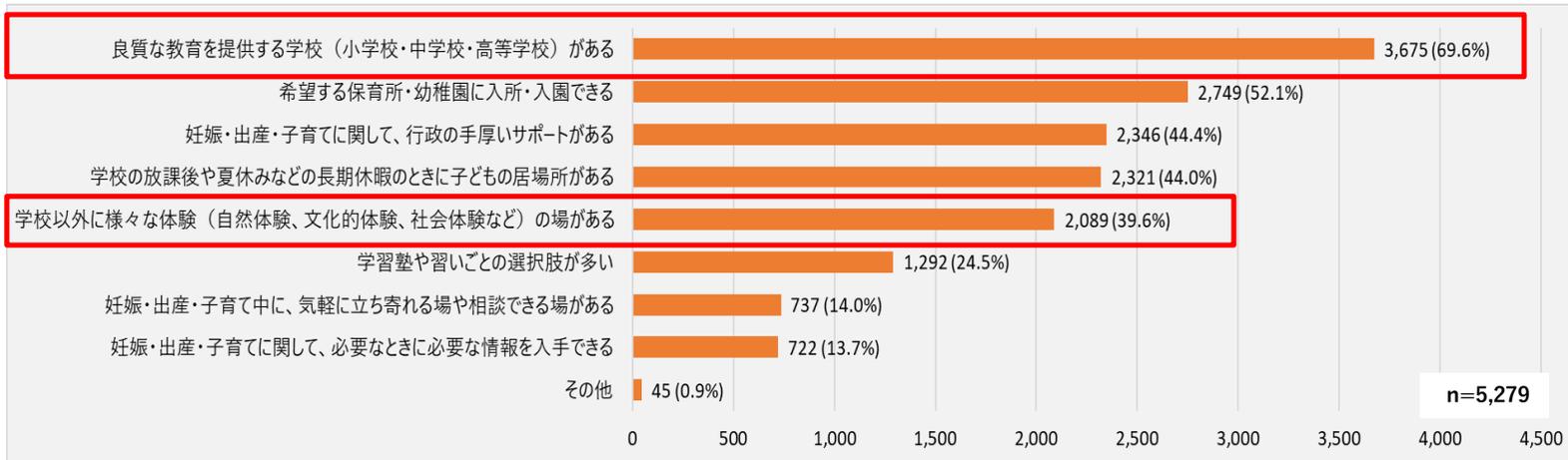
「良質な教育を提供する学校」の存在を最重視

- ・ 教育に求められる内容の変化(個別最適/協働的学び)
- ・ 中学校給食に関する長年の期待
- ・ 学校以外の場への期待

良質な教育環境の提供

- ・ 教育DX・GIGAスクール構想の推進
- ・ 中学校給食の充実 “全員給食の実現”
中学校給食原則化による食育推進・健やかな育ち
- ・ 図書館ビジョン（仮称）の策定
子育て世代を含むすべての人にとって居心地よい「新たな図書館像」策定

教育環境や子育て支援について、あなたはどのようなことを重要だとお考えですか（最大3つまで選択可）



【出典】「子育て世帯アンケート調査」（政策局）令和4年10月実施

令和5年度予算案の特徴：「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

広く子育て世代が抱える課題へ直接響く施策の展開や良質な教育環境の提供に取り組みます。

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

妊娠・出産期



乳幼児期



学齢期（小学生）



学齢期（中学生）



妊娠・出産・子育て期の経済的支援の充実

【妊娠・出産期】

新規 出産費用調査（P20）

【乳幼児期】

拡充 小児医療費助成の拡充（P20）

妊娠・出産・子育てへの
手厚い行政サポート
に関する切実なニーズ

パパママのゆとりと安心を生み出す施策の推進

【生後6か月～小学校6年生】 拡充 病児・病後児保育事業の充実（P23）

【乳幼児期】

- 拡充 1・2歳児等の保育所等受入枠確保（P21）
- 新規 一時保育の拡充（P21,22）
（受入れ体制強化、利用クーポン配付、利用者の利便性向上）
- 新規 医療的ケア児等の受入環境整備（P23）

【学齢期（小学生）】

- 新規 放課後児童健全育成事業の
充実に向けた調査（P24）
放課後の居場所づくり
（放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ）

「預けやすさ」を
実感できる横浜

安心して子どもを
預けることのできる
環境と、子どもたちの
居場所づくり

良質な教育環境や
学校以外の体験の場
への期待

良質な教育環境の提供

【学齢期】

- 一人ひとりの資質・能力の向上（P25）
- 拡充 教育DXの推進（P25）
多様な教育的ニーズへの対応
（特別支援、日本語支援、不登校児童生徒支援）
- 新規 グローバル教育の充実（はまっこ留学体験）（P26）
- 新規 中学校給食の全員給食に向けた取組（P25）
- 新規 新たな図書館像の策定（P29）
教職員の採用・育成・働き方改革と質の向上
- 拡充 教育環境の整備（計画的な学校建替等）（P26）

【DX】安心して子どもを産み育てられる環境の実現

- 新規 子育て応援サイト（仮称）システム開発（P27）
- 新規 地域子育て支援拠点関係システムの再構築（P27）

地域

地域における子育て支援の場の充実
（地域子育て支援拠点の整備や親子の居場所づくり支援等）



「預けやすさ」を実感できる二つの視点

アベイラビリティ

保育の受入枠(定期利用、一時預かり)
の拡充



ユーザビリティ

デジタルネイティブである子育て世代
の利便性向上

待機児童や保育の必要性が高い保留児童の解消に向けて
一時的な預け先の拡充

- ・ 1・2歳児の保育所等への受入枠確保
- ・ 保育所等における一時保育の拡充
(受入体制強化、利用クーポン配付など)
- ・ 医療的ケア児等の受入環境整備

手続のオンライン化による
利便性向上に向けて

- ・ 子育てに関する手続き(一時預かりweb予約システム等)がオンラインで行える子育て応援サイトの構築
- ・ 地域子育て支援拠点関係システム(子育てサポートシステムの手続き等)の再構築

令和5年度予算案の特徴：「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

広く子育て世代が抱える課題へ直接響く施策の展開や良質な教育環境の提供に取り組みます。

その他の取組

テーマ05 都市の持続可能性

- 脱炭素ライフスタイルの浸透
(児童・生徒に向けた学校で活用しやすいデジタルコンテンツ作成)
≪83百万円(55百万円)≫

テーマ04 まちの魅力・ブランド力向上

- 動物園の充実(野毛山動物園リニューアル)
≪335百万円(100百万円)≫
- 安全・安心で快適な公園整備
≪15,448百万円(15,525百万円)≫
(公園遊具の改修・更新の拡充(50公園⇒80公園))
- 子育て世代の居住促進に向けたシティプロモーション
≪100百万円(100百万円)≫

テーマ01 子育て世代への直接支援

- 子サポdeあずかりおためし券≪217百万円(100百万円)≫〔再掲〕
(地域の中で子どもを預けたり、預かたりする地域ぐるみの子育て支援)
- 地域子育て支援拠点関係システムの再構築〔再掲〕
≪250百万円(100百万円)≫
- 地域子育て支援拠点事業≪1,241百万円(1,182百万円)≫
- 親と子のつどいの広場事業≪585百万円(496百万円)≫

テーマ02 コミュニティ・生活環境づくり

- データを活用した通学路の交通安全対策
≪1,265百万円(853百万円)≫
- 地域防犯活動への支援≪43百万円(34百万円)≫
(防犯カメラ設置に対する自治会町内会への補助拡充(100台⇒150台))
- まち普請の拡充「子育てプラス」
(市民主体のまちづくり活動の推進に向けた整備費等の助成)
≪51百万円(40百万円)≫
- 新たな図書館像の策定≪45百万円(100百万円)≫〔再掲〕
(市民が居心地よく過ごせる場所を目指したビジョン策定)

テーマ03 生産年齢人口流入による経済活性化

- 子育て住まいサポート≪186百万円(100百万円)≫
- スポーツ・文化の融合による新しいにぎわい創出
≪711百万円(271百万円)≫
- 子育て分野のスタートアップの推進≪175百万円(136百万円)≫



計画で公表した基本戦略を構成する5テーマに対して、2つの特徴で予算案を編成。

基本戦略・5つのテーマ

令和5年度予算案の特徴



「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

計画実現の第一歩として子育て支援施策の充実

次の横浜をつくる着実な準備

令和6年度以降を見据えた調査・検討・戦略等策定

令和6年度以降を見据えた
調査・検討・戦略等策定

多様化するニーズに対応し、速やかに事業につなげていくための着手と、持続可能な市政へのシフトを推進するための調査・検討・戦略の策定。

テーマ05 都市の持続可能性

- ◎再生可能エネルギー電力調達事業<<10百万円（-百万円）>>
(新たな発電所の開発を含む手法や課題等の整理、調達に適した候補エリアについて調査)
- ◎カーボンニュートラルポート形成計画の策定等<<20百万円（12百万円）>>
(港湾機能の脱炭素化が推進され、カーボンニュートラルポートの形成に寄与するための計画の策定)

テーマ04 まちの魅力・ブランド力向上

- ◎野毛山動物園リニューアル<<20百万円（-百万円）>>
(野毛山動物園の魅力アップに向けた動物園リニューアルプランの策定)
- ◎2027年国際園芸博覧会の開催に向けた取組<<744百万円（358百万円）>>
(一層の認知度向上に向けた戦略的な広報PR等の展開)

テーマ01 子育て世代への直接支援

- ◎出産費用に関する調査<<15百万円（-百万円）>>
(妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実に向けた出産費用に関する調査・研究の実施)
- ◎放課後施策の充実<<12百万円（-百万円）>>
(利用児童と保護者のニーズ等を把握するための調査)

テーマ02 コミュニティ・生活環境づくり

- ◎新たな図書館像の策定<<45百万円（-百万円）>>
(子育て世代をはじめとする全ての世代にとって居心地のよい新たな図書館像を策定)

テーマ03 生産年齢人口流入による経済活性化

- ◎スポーツ・文化の融合による新しいにぎわい創出<<40百万円（-百万円）>>
(データの取得・分析を通じた戦略的な大規模集客イベントによる回遊促進とにぎわい創出)
- ◎地域の総合的な移動サービスの検討調査<<264百万円（93百万円）>>
(実証実験やデータ分析、制度設計等を実施)
- ◎「都市づくり戦略」の策定<<28百万円（19百万円）>>
(土地利用制度の見直しや規制緩和等の取組に関する戦略を策定)

注) 括弧内は4年度当初予算計上額



◎基本戦略推進に向けた調査・検討

<<60百万円（50百万円）>>
(基本戦略の実現に向けた新規施策立案のリード、プロジェクトチームのマネジメントを、調査・データ分析等の面から支援)

◎市民ニーズに応える行政サービスの最適化の推進

<<110百万円（1百万円）>>
(施策・事業評価制度の推進、職員の意識改革の推進等、DX等を踏まえた区役所業務等のあり方の検討)

An aerial photograph of a city harbor, likely Tokyo, with a blue overlay. The image shows a dense urban area with many buildings, a large body of water, and several ships docked at a pier. The text "取組の具体内容" is centered in white, with a white horizontal line underneath it.

取組の具体内容

基本戦略

子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ



【テーマ01】

誰もが安心して出産や育児ができるまち

小児医療費助成の拡充や中学校での全員給食に向けた取組など、子育て世代への支援につながる取組を行います。

基本戦略

子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ



テーマ01：子育て世代への直接支援

妊娠・出産・子育て期の経済的支援の充実

小児医療費助成の拡充

≪ 11,156百万円 (9,341百万円) ≫



令和5年度取組概要

拡充

- ・ 中学校3年生までの医療費助成の所得制限や一部負担金を撤廃し、安心して医療機関を受診できる環境を整えます。
(令和5年8月施行予定)

出産費用に関する調査

≪ 15百万円 (-百万円) ≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ 本市における出産費用の実態把握に向けて、出産費用に関する調査・研究を実施します。母子ともに安全・安心な出産を迎えられるよう、妊娠期からの切れ目ない支援を充実させます。



テーマ01：子育て世代への直接支援

パパママのゆとりと安心を生み出す施策の推進

保育・幼児教育の受入枠の確保

≪164,814百万円（159,045百万円）≫



令和5年度取組概要

- 待機児童や保育の必要性が高い保留児童の解消に向けて、ニーズの高い1・2歳児を中心に受入枠の確保（1,295人分）に取り組むとともに、一時保育等の拡充を実施します。

拡充

保育・幼児教育を担う人材の確保

≪2,849百万円（2,758百万円）≫



令和5年度取組概要

- これまでの保育士宿舎借り上げ支援、SNSを活用した「横浜で保育士として働く魅力」のPR強化、保育士資格取得支援に加え、潜在保育士の復職に向けた就労奨励金の交付等を実施します。

新規



テーマ01：子育て世代への直接支援

パパママのゆとりと安心を生み出す施策の推進

はじめてのおあずかり券

《196百万円（-百万円）》



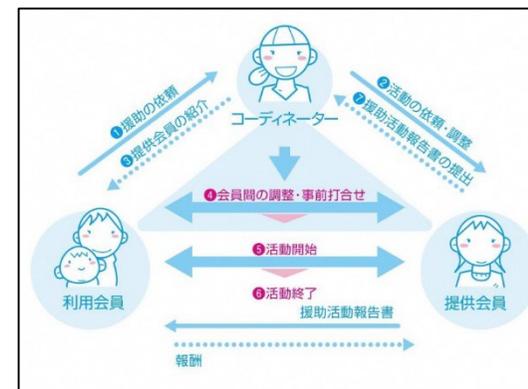
令和5年度取組概要

新規

- ・ 誰もが気兼ねなく預けられることで育児負担の軽減を図ることを目的に、新たに赤ちゃんの産まれた世帯に無料で一時預かりを利用できる電子クーポン（24時間分）を配付し、保育所等での一時預かり利用のきっかけとなるようにします。

子サポdeあずかりおためし券

《217百万円（-百万円）》



令和5年度取組概要

新規

- ・ 横浜子育てサポートシステムについて、新たに赤ちゃんの産まれた世帯が会員として利用登録した際に無料券（8時間分）を配付します。更に、利用料を値下げするとともに、預かる方へ補助を行うことで利用を促進します。

横浜子育てサポートシステム：地域の中で子どもを預けたり、預かったりする地域ぐるみの子育て支援



テーマ01：子育て世代への直接支援

パパママのゆとりと安心を生み出す施策の推進

医療的ケア児等の受入環境整備

≪ 794百万円 (646百万円) ≫



令和5年度取組概要

新規

- ・「**医療的ケア児サポート保育園**」として**12園を新たに認定**するほか、**看護師雇用に対する経費等を拡充**するなど、保育所・学校・放課後児童健全育成事業所等における医療的ケア児の受入れ環境の整備を進めます。

画像出典：こども青少年局障害児福祉保健課他 「医療的ケアってなんだろう」

多様な保育・教育ニーズへの対応 (病児・病後児保育事業の充実)

≪ 20,633百万円 (18,479百万円) ≫



令和5年度取組概要

拡充

- ・保護者の子育てと就労等の両立を支援するため、**病児保育事業について現行の25か所から27か所に増設**し、多様な保育・教育ニーズに対応します。



テーマ01：子育て世代への直接支援

パパママのゆとりと安心を生み出す施策の推進

放課後施策の充実

≪ 11,159百万円 (10,996百万円) ≫



令和5年度の取組概要

新規

- ・ 放課後キッズクラブや放課後児童クラブの利用児童と保護者のニーズ等を把握するための調査を行い、サービスの充実や事業者への支援に向けた検討を進めます。





テーマ01：子育て世代への直接支援 良質な教育環境の提供

すべての生徒が満足できる中学校給食の実現

≪5,828百万円（4,530百万円）≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ さくらプログラムの全校実施や、**中学校給食の魅力を発信するプロモーションに積極的に取り組みます。**
また、円滑な配膳を行うための配膳室の整備など、全員給食に向けた準備を着実に進めます。

教育の質の向上

≪10,771百万円（10,286百万円）≫



令和5年度取組概要

拡充

- ・ **横浜市学力・学習状況調査の実施により一人ひとりの学力の伸びを捉え**、学力の向上に取り組みます。また、ICT支援員の派遣や、「認知能力(学力)」と「非認知能力(知的好奇心、共感性等)」の関連性の調査研究等、教育DXを一層推進します。



テーマ01：子育て世代への直接支援 良質な教育環境の提供

グローバル教育の充実

≪ 2,194百万円 (2,172百万円) ≫



令和5年度取組概要

新規

- ・市立学校の児童生徒を対象にした横浜市内に住む外国人宅での短期ホームステイや、国際交流型イベントなどを行う、**はまっこ留学体験（ホームステイ）モデル事業を開始します。**
- ・英語指導助手（AET）の質の確保に向けて単価を引き上げます。

安全・安心でより良い教育環境の整備

≪ 44,965百万円 (39,829百万円) ≫



令和5年度取組概要

拡充

- ・車いす使用等により**階段の上り下りが困難な児童生徒が在籍している又は入学予定の学校に、エレベーターの設置を進める**など、より良い教育環境に向けた整備を実施します。



テーマ01：子育て世代への直接支援

【DX】安心して子どもを産み育てられる環境の実現

子育てDX（子育て応援サイト（仮称）システムの開発）

≪ 309百万円（-百万円） ≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ スマホを通じて、子育て等に関する申請手続きや情報等を保護者・子ども一人ひとりに合わせて提供することで、行政手続きの負担軽減による利便性の向上や、子育てに関する満足度等の向上を図ります。（令和5年度より一部運用を開始予定）

子育てDX（地域子育て支援拠点関係システムの再構築）

≪ 250百万円（-百万円） ≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ 地域子育て支援拠点関係システムの再構築を行い、会員証のデジタル化や利用登録申込など各種手続きのオンライン化による利便性向上を図ります。（令和6年4月運用開始予定）





テーマ02：コミュニティ・生活環境づくり

良質な教育環境の提供

新たな図書館像の策定

≪45百万円（-百万円）≫



令和5年度の取組概要

新規

- ・図書館が、子育て世代をはじめ、すべての市民が居心地よく過ごせる場所であるとともに、まちの魅力づくりや魅力向上に貢献していくことを目指し、「横浜市立図書館の目指す姿」や「取組の方向性」を示す、新たな図書館像（図書館ビジョン（仮称））を策定します。

データを活用した通学路の交通安全対策

≪1,265百万円（853百万円）≫



【ハード対策（ハンプ）】



【ソフト対策（交通安全教室）】

令和5年度の取組概要

新規

- ・「通学路における子どもの交通事故死ゼロ」に向け、ビッグデータを活用した予防保全型の交通安全対策に取り組みます。E T C 2.0から収集した車両速度データ等を活用・分析し、ハード・ソフト両面で子どもの通学路の交通安全対策を進めます。



テーマ02：コミュニティ・生活環境づくり

未来を育むつながり・自然・文化・学びに溢れるまち

まち普請の拡充「子育てプラス」

≪51百万円（40百万円）≫



令和5年度取組概要

- 子育て支援拠点づくりなどで地域コミュニティの醸成を図るため、**市民主体の施設整備に助成を行うヨコハマ市民まち普請事業**について、「子育てプラス」として助成件数などを拡充します。

拡充

地域防犯活動への支援

≪43百万円（34百万円）≫



令和5年度取組概要

- 自治会町内会が設置する**地域防犯カメラ設置費用の補助件数を大幅拡充（R4:100台⇒R5:150台）**するなど、安全と安心につながる地域づくりのため、自治会町内会の皆様が行う地域防犯活動を強力に支援します。

拡充





テーマ03：生産年齢人口流入による経済活性化 住居・交通・仕事において便利で選ばれるまち

子育て住まいサポート

≪ 186百万円（-百万円） ≫



令和5年度取組概要

新規

・ **マイホーム購入時の支援（省エネ住宅購入・住替え補助（省エネ性能のより高い住宅※など100戸を対象に、最大100万円／戸の補助）のモデル実施）を行います。**さらに、賃貸住宅の支援（家賃減額補助の拡充）など、切れ目のない住宅支援を行うことで、子育て世代の転入・定住を促進し、住みやすいまちづくりを進めます。

※最高レベルの断熱性能（断熱等級6、7）を備えた住宅

地域の総合的な移動サービスの検討調査

≪ 264百万円（93百万円） ≫



【都筑区都田・池辺地区における実証実験の事例】

令和5年度取組概要

拡充

・ 多様な移動ニーズに対応するため、市内各地で実施している地域交通の実証実験から得られるデータや、ICカード化した敬老パスの利用実績等も踏まえながら、**敬老パス制度も含め、持続可能な地域の総合的な移動サービスの検討**を進めます。



テーマ03：生産年齢人口流入による経済活性化 住居・交通・仕事において便利で選ばれるまち

「都市づくり戦略」の策定

≪28百万円（19百万円）≫

戦略例 <都心部における住居・滞在機能の充実>

都心部にふさわしい住まい



【外国人ニーズのサポート】



【ワークスペースの充実】

建物低層部の賑わい



【居住者や来街者の交流】

魅力的な屋外空間



【誰もが楽しめる屋外イベント】

令和5年度取組概要

新規

- ・ 多くの人や企業を呼び込み、本市の魅力向上につなげるため、都市計画マスタープランの改定に合わせ、**土地利用制度の見直しや規制緩和等の取組に関する戦略を策定**します。

スポーツ・文化の融合による新しいにぎわい創出

≪711百万円（271百万円）≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ 国際スポーツ大会や国内大規模スポーツ大会、現代アートの国際展「第8回横浜トリエンナーレ」などを開催します。また、大規模集客イベントを活用した回遊促進とにぎわい創出に、**データの取得・分析を通じて戦略的に取り組み**ます。



テーマ03：生産年齢人口流入による経済活性化 住居・交通・仕事において便利で選ばれるまち

子育て分野のスタートアップの推進

≪175百万円（136百万円）≫



市内スタートアップが開発した可動式授乳室

令和5年度取組概要

拡充

- ・**子育て・モビリティを重点分野**として、スタートアップの創出と成長を強力に後押しします。また、海外スタートアップの受入体制強化や大学発スタートアップの創出支援により、**スタートアップの支援を拡充**します。



基本戦略
子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ



【テーマ01】

誰もが安心して出産や育児ができるまち

小児医療費助成の拡充や中学校での全員給食に向けた取組など、子育て世代への支援につながる取組を行います。



【テーマ02】

未来を育むつながり・自然・
文化・学びに溢れるまち

新たな図書館像の策定やまち普請の拡充など、未来を育むつながりに向けた取組を行います。



【テーマ03】

住居・交通・仕事において便利で選ばれるまち

子育て住まいサポートや地域の総合的な移動サービスの検討調査など生産年齢人口の流入につながる取組を行います。



【テーマ04】

いつまでも愛着をもって過ごせる魅力的なまち

野毛山動物園のリニューアルや、2027年国際園芸博覧会の開催に向けた取組など、子育て世代に選ばれるまちの魅力・ブランド力の向上に向けた取組を行います。



テーマ04：まちの魅力・ブランド力向上

いつまでも愛着をもって過ごせる魅力的なまち

動物園の充実（野毛山動物園リニューアル）

≪335百万円（-百万円）≫



令和5年度の取組概要

- ・より魅力ある動物園に向け、**プロジェクトチームによる野毛山動物園の充実に取り組みます。令和5年度は、リニューアルプランを策定するとともに、ふれあいの場や休憩施設の充実など、子育て世代も楽しく過ごせる基本的な機能を先行整備します。**

新規

2027年国際園芸博覧会の開催に向けた取組

≪744百万円（358百万円）≫



〔会場イメージ図〕

公益社団法人
2027年国際園芸博覧会協会 提供

令和5年度の取組概要

- ・国際的な花き園芸の普及発展に加え、グリーンイノベーションによる新しい社会の実現を目指すためのショーケースとして新しいメッセージを発信していく、グリーンエキスポと呼べる博覧会の開催に向けて、今年を**機運醸成元年と位置付け、戦略的な広報PR等を展開し、一層の認知度向上**を図っていきます。

拡充



テーマ04：まちの魅力・ブランド力向上

いつまでも愛着をもって過ごせる魅力的なまち

安全・安心で快適な公園整備

≪15,448百万円（15,525百万円）≫



令和5年度取組概要

拡充

- ・身近な公園において、子どもが安全・安心で快適に利用できるように、遊具等の改修・更新を拡充（R4:50公園⇒R5:80公園）して実施するなど、着実に公園整備を推進します。

子育て世代の居住促進に向けたシティプロモーション

≪100百万円（-百万円）≫



令和5年度取組概要

新規

- ・ウェブサイトの新規構築、メディアへの働きかけ、各種媒体への記事出稿等により、子育て世代をターゲットとした居住促進を喚起します。

【テーマ01】

誰もが安心して出産や育児ができるまち

小児医療費助成の拡充や中学校での全員給食に向けた取組など、子育て世代への支援につながる取組を行います。



テーマ 01
子育て世代への
直接支援

【テーマ02】

未来を育むつながり・自然・文化・学びに溢れるまち

新たな図書館像の策定やまち普請の拡充など、未来を育むつながりに向けた取組を行います。



テーマ 02
コミュニティ・
生活環境
づくり

【テーマ03】

住居・交通・仕事において便利で選ばれるまち

子育て住まいサポートや地域の総合的な移動サービスの検討調査など生産年齢人口の流入につながる取組を行います。



テーマ 03
生産年齢人口流入
による経済活性化

基本戦略

子育てしたいまち
次世代を共に育むまち
ヨコハマ



テーマ 05
都市の
持続可能性



テーマ 04
まちの魅力・
ブランド力向上

【テーマ05】

将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち

将来の世代にわたる都市の持続可能性に向けて、Zero Carbon Yokohamaの達成に向けた取組などを行います。

【テーマ04】

いつまでも愛着をもって過ごせる魅力的なまち

野毛山動物園のリニューアルや、2027年国際園芸博覧会の開催に向けた取組など、子育て世代に選ばれるまちの魅力・ブランド力の向上に向けた取組を行います。

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers and buildings. A large body of water, possibly a bay or harbor, is visible in the foreground, with a large white ship docked at a pier. The image is overlaid with a semi-transparent blue filter.

持続可能な市政運営の実現に向けて

持続可能な市政運営に向けて — 進め方 —

令和4年度

歳出改革の“仕組み”の構築と実践

令和5年度

令和6年度～

歳出改革の実践・加速

◆市政の礎となる方針策定

- ・「横浜市中期計画2022～2025」
2040年頃を見据え、基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を核として策定
- ・「行政運営の基本方針」
「令和5年度予算編成における歳出改革基本方針」の発出や、100大事業自己分析 など
- ・「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」
市債や減債基金の計画的な活用、ファシリティマネジメントの推進 など
- ・「横浜DX戦略」
DX推進体制や仕組みづくりなどの土台づくり、デジタルの恩恵が実感できる取組や成功事例の見える化 など

◆必要な施策を推進する体制の整備

- ・庁内における検討体制の整備
中学校給食、高齢者等外出支援 など
- ・機構改革の実施
シティプロモーション推進室、デジタル・デザイン室、行政イノベーション推進室の新設 など

◆方針に基づく取組への着手

- ・中期計画に基づく施策の推進
中期計画の実現に向けた第一歩となる施策・事業を盛り込んだ、5年度予算の推進
- ・市民ニーズに応える行政サービスの最適化
財源創出額：232億円
持続的な行政運営の推進
意識改革、施策・事業評価制度の推進、
市役所内部の更なる業務改革、公民連携強化による共創の推進、データを重視した政策形成の推進
- ・財政ビジョンに基づく財政運営
市債の計画的な活用：1,148億円
減債基金活用の段階的縮減：▲30億円（R5活用額：170億円）
ファシリティマネジメントの推進
- ・「横浜DX戦略」の推進（第2クォーター）
行政手続オンライン化の推進、新しい働き方の実現に向けた検討 など

◆必要な施策を推進する体制の整備

- ・庁内における専任チームの新設・強化
子育て支援とDX、施策・事業評価制度の推進 など
- ・機構改革の実施
スポーツ・文化・観光MICEの一体的推進、
臨海部活性化、財源の確保、健康危機管理体制の一元化 など

◆各種取組の加速

- ・施策の推進
中期計画の実現に向けた、進捗管理と迅速な対応
- ・市民ニーズに応える行政サービスの最適化
マネジメントサイクルを深化させながら、
庁内政策議論の強化、施策・事業の新陳代謝、戦略的・総合的な財源充実策の展開 など
- ・財政ビジョンに基づく財政運営
計画的な市債活用、
減債基金活用の段階的縮減、
ファシリティマネジメントの推進 など
- ・「横浜DX戦略」の推進
行政手続オンライン化の推進（受付上位100手続き
スマホ対応実現）、新しい働き方「Link-UP! YOKOHAMA」
始動 など

明日をひらく横浜に向けて、政策・財政・行政を連動させながら段階的に強化

5年度予算編成における財源創出(件数・額)
(市債+一般財源ベース)

1,235件

232億円

◆ 5年度予算案では以下に向けて

- 子ども達や将来市民に負担を先送りしない、
持続可能な市政運営の実現に向けた行政サービスの最適化
- 収支不足額の解消や、必要な施策・事業のための財源創出
— 「創造・転換」による歳出改革、「決算重視」からの事業費削減 等 —

「令和5年度予算編成における歳出改革基本方針」に則りつつ、市民生活や市内経済への影響を考慮しながら、歳出・歳入の両面からしっかりと取り組みました。

「資料編（計数資料）」のP17～P20をご覧ください

時代の変化や多様化・複雑化する市民ニーズに最もふさわしい行政サービスを提供していくため、意識改革、市役所内部の更なる業務改革等を推進します。



財源創出額

1,235件

232億円

子ども達や将来市民に負担を先送りしない、持続可能な市政運営の実現に向け、「令和5年度予算編成における歳出改革基本方針」に則り実践

市債活用額

1,148億円

対前年度

▲212億円

財政ビジョンに基づき、中期計画における「4か年活用額：5,300億円」のもと、計画的に活用

減債基金の 臨時的な活用額

170億円

対前年度

▲30億円

財政ビジョンに基づき、中期計画における、「令和5～7年度活用上限額：500億円」と市全体の収支状況や「創造・転換」等による財源創出状況などを踏まえて活用

市民の皆様の信頼に応え、必要な施策を推進する体制の整備



子育て支援 施策の充実

子育て支援施策の充実

子育て世代支援施策検討チームの設置
【こども青少年局】

DXの推進

デジタルネイティブ世代である子育て世代に向けた、
子育て応援サイト（仮称）構築のための専任チームの
設置【こども青少年局・デジタル統括本部】

中学校給食の推進

中学校における全員給食の実現に向け、
プロモーション等の実施体制を強化
【教育委員会事務局】



にぎわいづくり 経済の活性化

にぎわいスポーツ文化局の設置

スポーツ部門を市民局から移管し、スポーツ・
文化・観光MICEを一体的に推進すること
による、地域活性化・にぎわい創出を一層推進

臨海部活性化推進課の新設

にぎわいスポーツ文化局等の関係局と連携し、
都心臨海部の更なるにぎわい創出とまちづくり
を推進【都市整備局】



行財政運営の 更なる 基盤づくり

財源確保推進課の新設

戦略的な財源確保策の検討や、ふるさと納税等の財源
充実策を推進【政策局】

ファシリティマネジメント推進室の設置

財政局管財部と公共施設・事業調整室を再編・統合し、
土地・建物の再編整備・資産価値最大化を推進【財政局】

地域支援機能等の更なる充実

区政支援部の体制を強化し、DX推進等による区役所の業務
効率化や市民サービス向上に向けた検討を推進【市民局】

施策・事業評価の推進

評価制度再構築のための専任チームを配置【総務局】

データを重視した政策形成の推進

データ分析・活用のため、専任のデータ・ストラテジー担当
を配置【政策局】



喫緊の課題 への対応

健康危機管理体制の一元化

保健所機能を健康福祉局から移管し、平時から
新興感染症発生時まで、安心・安全に生活
できる環境づくりを推進【医療局】

新たな地域交通施策検討

関連事業を都市整備局に集約し体制強化、敬老
パスIC化の検証チームも強化
【都市整備局・健康福祉局】

■：機構改革

■：専任チームの新設・強化

An aerial photograph of a city harbor, likely Tokyo, with a blue overlay. The image shows a dense urban area with many skyscrapers and buildings, a large body of water with several ships, and a bridge in the foreground. The text "令和5年度予算案まとめ" is centered over the image.

令和5年度 予算案 まとめ

基本戦略「子育てしたいまち 次世代を
共に育むまち ヨコハマ」を軸に未来への好循環をつくる。

- 財政の健全化・行政サービスの最適化による
持続可能な市政へのシフト
- ダイナミズムをもった中期計画の推進で横浜を活性化



背景

- ・ 本格的な人口減少社会のはじまり
- ・ 生産年齢人口の市外への転出超過
- ・ 高齢者を支える子育て世代の重要性

令和5年度予算の位置づけ

中期計画実現の第一歩となる令和5年度は、特に課題となっている事項に重点的かつ、スピード感を持って取り組む

令和5年度予算案の特徴と取組の方向性

「子育てしたいまち」を実感できる横浜へ

計画実現の第一歩として子育て支援施策の充実

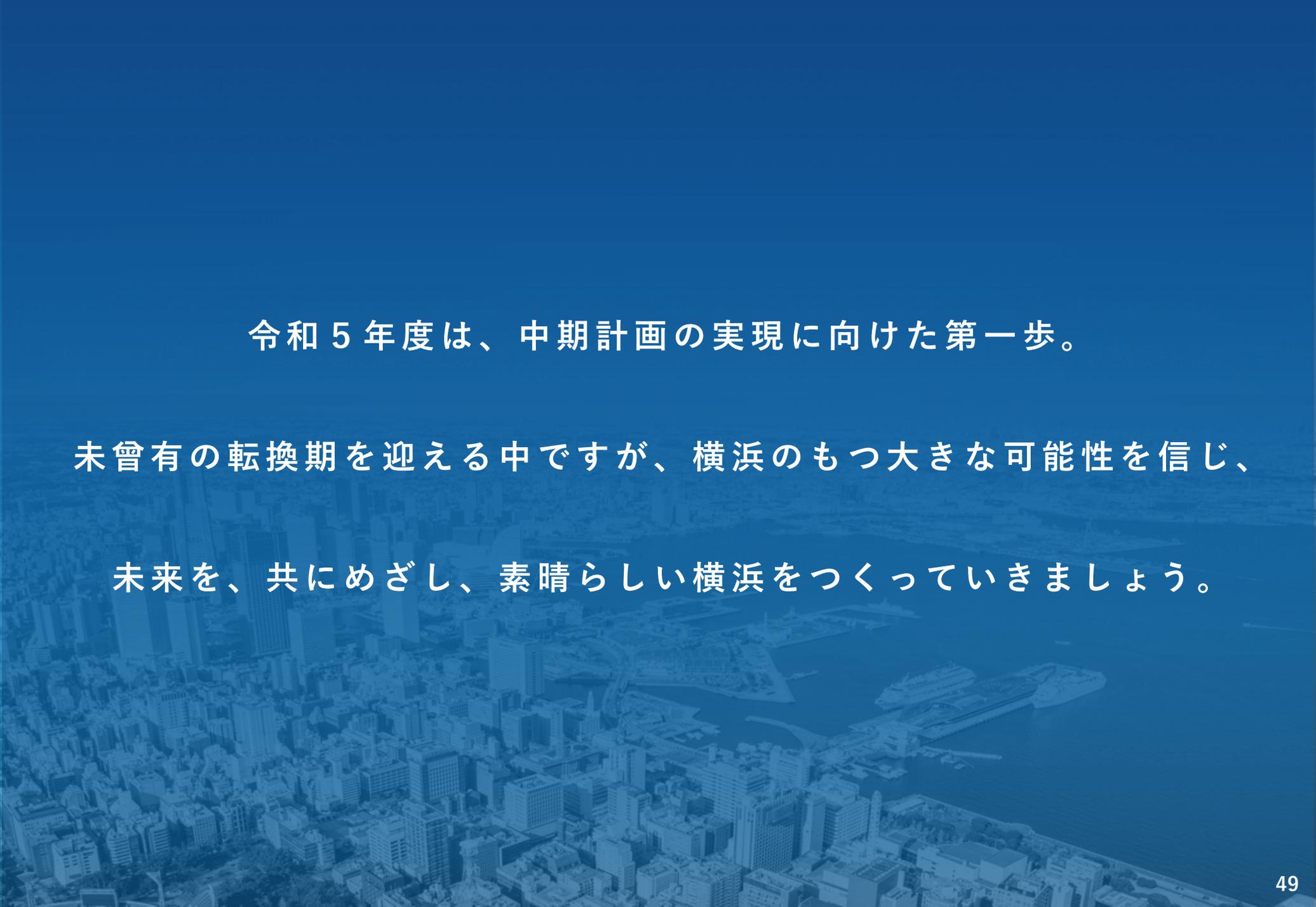
広く子育て世代が抱える課題へ直接響く施策の展開や良質な教育環境の提供に取り組む。

次の横浜をつくる着実な準備

令和6年度以降を見据えた調査・検討・戦略等策定

多様化するニーズに対応し、速やかに事業につなげていくための着手と、持続可能な市政へのシフトを推進するための調査・検討・戦略の策定。

	令和5年度	令和4年度	増▲減	増減率
一般会計	1兆9,022億円	1兆9,749億円	▲727億円	▲3.7%
特別会計	1兆3,068億円	1兆2,484億円	584億円	4.7%
公営企業会計	5,919億円	5,842億円	77億円	1.3%
総計	3兆8,008億円	3兆8,074億円	▲66億円	▲0.2%



令和5年度は、中期計画の実現に向けた第一歩。

未曾有の転換期を迎える中ですが、横浜のもつ大きな可能性を信じ、

未来を、共にめざし、素晴らしい横浜をつくっていきましょう。

An aerial photograph of Yokohama, Japan, showing a dense urban landscape with numerous skyscrapers and residential buildings. The city extends to the waterfront, where a large harbor is visible with several piers, docks, and ships. The water is a deep blue, and the sky is clear and bright. The overall scene conveys a sense of a modern, bustling metropolis.

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

横浜市